



前間小だより

3月号

学校教育目標
○思いやりをもつ子
○自ら学ぶ子
○元気よくがんばる子

夢を育む前間小
ONE TEAM
新前間小

児童数359名(令和7年3月3日現在)
1年生60名 2年生52名 3年生58名
4年生48名 5年生79名 6年生62名

住所: 三郷市前間197-1
TEL: 048-958-1211
FAX: 048-958-1212



3月の生活目標

卒業・進級に向けて
学校を美しくしよう

楽しかったね! 「前間っ子まつり」

三郷市立前間小学校 校長 加藤 真理子

図工室前の梅が咲き始め、正門脇の桜も開花へ向け蕾を膨らませて
います。寒い日が続いた冬が終わり、暖かな春の訪れを感じます。

さて、2月14日(金)に「前間っ子まつり」を実施しました。これ
は、縦割り班での活動を基本とした取組です。班で話合って決めた
お店を出し、来てくれたお客さん(児童や先生)をゲーム等で楽し
ませるものです。交代制とし、「お客さん」「お店の人」のどちらも体
験しました。活動の様子は裏面の写真をご覧ください。

この「前間っ子まつり」は、前間小学校では初めての取組です。昨
年度まで後谷小学校では「後谷っ子まつり」を実施していましたので、
この文化を取り入れたいと考えました。

縦割り班での活動のめあては、低学年は「仲良く活動を楽しむ」、中
学年は「協力して活動する」、高学年は「リーダーシップをとる」です。
10月下旬から「なかよしタイム(ロング昼休みに実施)」をつかい、
話し合いと準備を進めてきました。学級や学年単位であれば、隙間時
間をみつけて集まり準備を進めることができるのですが、縦割り班は決
められた時間の中でしか活動ができません。そこで大切なのが、「見通
し」「計画性」、そして「協力」「リーダーシップ」でした。ある1年生
が、朝、登校して来たときにこのようなことを言っていました。

「おまつりの準備はあと2回だよ。」「今日が最後の準備だよ。明日が
楽しみだな。」

どのような日程でおまつりを準備していくのかをよく理解している
ことが言葉からみてとれました。きっと、準備の活動中も班の中での
役割を果たそうと一生懸命だったであろうと思います。行事を通して
成長していく子供の姿のあらわれであり、大変嬉しく思いました。

「前間っ子まつり」は、一つのことに向かって皆で力を合わせ、や
り遂げることの素晴らしさを味わうことのできた行事となりました。そ
して、皆で楽しい思い出をつくることができました。ここに至るまで、
すべてをまとめ上げ班員をリードし続けた6年生は、大変な思いであ
ったと思います。ありがとう6年生!皆さんの素晴らしい姿は、今後、
下級生が引き継いでいきます!

今年度もあと一カ月となりました。保護者の皆様をはじめ、地域の
皆様方には、変化の大きいこの一年間、多くのご支援とご協力をいた
だきました。心より感謝申し上げます。今後とも本校の教育活動へ
のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

3月の行事予定

日	曜日	朝の活動	行事
1	土		
2	日		
3	月	読書	通学班会議
4	火	お話朝会	
5	水	タブレット	ありがとうの会 6年生を送る会
6	木	漢字計算	ロング昼休み 委員会(最終)
7	金		3~6年6時間授業 特別日課
8	土		
9	日		
10	月		特別日課
11	火		早中育成会パトロール16:00~
12	水		
13	木		クラブなし6時間
14	金		
15	土		
16	日		
17	月	読書	
18	火	児童集会	卒業式予行
19	水	学級の時間	4時間授業 給食終了
20	木		春分の日
21	金	学級の時間	3時間授業 見送り式11:45~ 卒業式準備
22	土		
23	日		
24	月		第41回卒業証書授与式 1~3年臨時休業日
25	火	学級の時間	3時間授業 6年臨時休業日
26	水	学級の時間	修了式 3時間授業 6年臨時休業日
27	木		学年末休業日
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		

令和7年度4月当初の予定

- 7日(月) 新6年生入学式準備登校
 - 8日(火) 令和7年度始業式 第42回入学式
 - 9日(水) 3時間授業
 - 10日(木) 4時間授業
 - 11日(金) 4時間授業
 - 14日(月) 特別日課 給食開始
 - 15日(火) 2,3年だけの授業参観・懇談会
 - 16日(水) 4~6年授業参観・懇談会
- ※現時点での予定となります。変更が生じる場合も
ありますので、ご了承ください。

学期末にむけてのお願い

いよいよ新年度(令和7年度)に向けての準備を進め
ているところです。準備の中には、学級数の確定や教室
配置の決定、教育環境の整備等があります。児童数1名
の違いで、学級の増減につながる場合もあります。

つきましては、令和7年3~4月にかけて転居予定の
あるご家庭は、学級担任または教頭あてにご連絡をお願
いします。

児童の登下校時 見守り活動ご協力をお願い

雨の日も風の日も、寒い日も暑い日も、地域の見守り
隊の皆様が、前間っ子の登下校時の安心・安全を見守っ
てくださっています。ご協力に心より感謝申し上げます。

ホームページ等でもお知らせしておりますが、お力添
えいただける方を随時募集しております。週に1度だけ
でも、朝だけ・夕方だけでも構いません。

また、下記のような「見守りホルダー」を首から下げ
ていただき、児童の登下校時間に合わせて、散歩や草花
の水やり、玄関掃除、買い物などをしていただく形でも
結構です。無理なく、長く前間っ子を見守っていただけ
ますと幸いです。

見守り隊への参加や見守りホルダーについてご質問
やご不明な点がございましたら、教頭(小暮)までお問
い合わせください。

見守り活動実施中



三郷市青少年育成市民会議



2月の前間小

いなほ幼稚園学校探検 (2月6日)



クラブ見学 (2月13日)



わくわくデリバリー体育遊び (2月18日)



児童集会 (2月19日)



笑顔あふれる前間っ子まつり



ブンブンごま



ストローアーチェリー



もぐらたたき



アーチェリー



箱の中身はなんだろう



射的



まと当て



射的



うらないめい



OXわなげ



まと当て



魚つり



宝さがし

令和6年度 学校自己評価の結果

評価項目	No.	質問項目	学校自己評価結果	学校関係者評価結果
組織運営等の状況	1	学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。	A	A
	2	学校は、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあっている。	B	
	3	学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。	B	
	4	学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り、「夢を育む教育」に組織的に取り組んでいる。	B	A
	5	学校は、教職員の不祥事根絶をするための取組をしている。	A	
	6	学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。	A	
学力向上	7	学校は、ICTを効果的に活用し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に取り組んでいる。	B	
	8	学校は、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身につけさせている。	B	
授業等の状況	9	学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。	A	
	10	学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。	A	A
	11	学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。	B	A
	12	学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。	B	A
	13	学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。	B	
	14	学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。	B	A
考え推進する道徳	15	学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道徳教育の改善に取り組むとともに道徳教育を積極的に推進している。	B	
	16	学校は、教育活動全体を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うとともに、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に努めている。	B	
生徒指導・管理の状況	17	学校は、教職員が自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。	B	
	18	学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。	B	A
	19	学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。	B	
	20	学校は、児童生徒の不登校や問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。	B	
安心・安全	21	学校は、保護者(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあっている。	A	
	22	学校は、いじめの早期発見、早期対応に努めている。	A	A
	23	学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・掲示し、迅速に対応できる体制を整えている。	B	
	24	学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。	B	A
教育環境	25	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。	B	A
	26	学校は、組織的に働き方改革を進めている。	C	
家庭・地域との連携	27	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。	A	A
	28	学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。	A	A
	29	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。	A	A